

QUICK SHIP

VOL.21 中国発刊号 2014.05

巻頭のご挨拶

人を基に 果敢に革新

過去4年を振り返り、上海日成は大きく変化をしてまいりました。特に、社員の報酬に対する考え方は、会社の業績が良くてはじめて、良い報酬を頂くことができると認識をしており、各自が現状維持ではなく、さらに上を目指して集中した業務を行っております。学歴重視の中国社会において、弊社は学歴にかかわらず、どの部門の社員からの提案に対しても、大小関係なく、提案に対して成果が出れば表彰・奨励を行っております。弊社は社員自ら具体的な実績をアピールするという社内文化を基本としており、良い報酬・待遇が当然という意識を捨てるよう常に強調をしております。会社が発展し続けるためには、良好な革新文化の定着、革新精神への評価、革新を行うための社内評価システム構築が必要となります。同時に、社員からの提案に対してのサポート、成果に応じた評価も必要となっております。仮に成果の出なかった提案に対しても、提案者が自信をなくさず、引き続き意見が出せるようサポートしながら、より良い企業に発展できる様努力してまいります。



上海日成副総経理 李海英

労働和諧AA級企業

企業価値の更なる向上へ



上海日成は、1994年の設立以来、業界各社様よりご声援を頂き、状況の厳しい中国市場において発展をしております。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。中国には、労働調和企業という企業に対する3つの独自の評価基準があり、弊社は2011年に「労働協力AA企業」への申請を行いました。一般的に労働調和企業の等級は、労働関係守法協力企業標準（A級）、労働関係誠信協力企業標準（AA級）、労働関係全面協力企業標準（AAA級）の3つです。AA級は

企業と社員の信頼関係の下、社員の待遇（給与）等が正式な形で変動するシステムがあり、労働関係が円満になっていることを表しております。弊社労働組合組長の指導で皆が知識の向上を目標とし、各自の業務時間内外で自主学習の努力をしています。この活動を通じ学習に対する新しい考え方が生まれており、各チームのスタッフ同士の信頼関係や業務への責任感が更に強いものになっています。このような

学習は、業務リーダーの責任、同時にスタッフの責任でもあり、日常化させる必要があります。活動当初は色々な問題もありましたが、スタッフ同士が意見・方法を出し合い、切磋琢磨していく中で自然と団結力が深まり、困難があっても社内努力で乗り越えることができると考えております。

今後も、企業と社員の共同発展が実現できる様スタッフ一同、引続き尽力してまいります。

K A I Z E N

自己改善 実行中



近年上海工場は、より優れた品質、5S改善(美しい工場)を求め、また同時に、社員からの改善提案の大小にかかわらず耳を傾け、社内審査を行い、会社環境・業務効率・製品品質向上等各方面に対して合理的な改善提案であれば、すぐに実行しております。ここでいくつか改善成功例をご紹介します。

倉庫改善

改善前



- 材料保管:生産課課長杜強さんより、原材料をパレット上から、2段の棚への保管提案がありました。結果、無駄を減らしスペースの有効活用が実現しました。

改善後



- 倉庫貨物:業務課課長盛瑞藍さんより、弊社にて棚を購入、外注倉庫貨物を弊社にて一元管理したいとの提案がありました。改善後、毎年約160万円以上の費用の節約となりました。

- 倉庫看板:倉庫管理銭学偉さんより、倉庫内の看板を、床置きから棚の側面に吊るす提案により、改善後通路スペースが2mへと広がりフォークリフト作業効率が向上しております。

設備改善

- エアプレス機:生産課課長杜強さんより、手動プレスからエアプレスへ変更と購入提案を受け実行。改善後2.9s/個から1.6s/個へ改善。作業効率が44.8%UPとなりました。

改善前



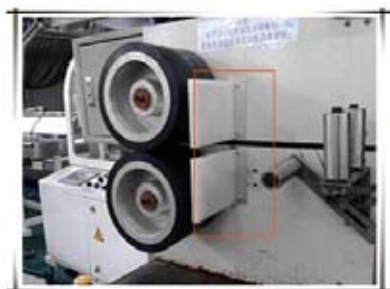
改善後



- プレス:金型部の万順芳さんよりカットを必要とする製品に使用している手動プレス機の歯と受ける側の形状を変更することで、切り口がきれいにまた、プレス時間の節約となりました。

- ふたまた切断機:設備管理張強輝さんより、フットペダル式切断機に追加で手動ボタンも加える提案がありました。フットペダルによる足の疲労の改善からスタッフの作業効率があがりました。

安全と品質改善



- 安全確保:生産課課長杜強さんより、引取機の双輪の前に板を固定する提案がありました。改善後、作業者の指の巻込防止となり、安全な作業ができるようになりました。

- コスト管理:品管課課長張連蕊さんより、一度形状にクセのついたチューブを65度の温水に一定時間浸し乾燥させることで、今まで廃棄していたチューブの修正を行うことができるようになりました。

トピックス

～ 惠州 「魁」への挑戦 ～

昨年末に、深圳の医療品メーカーより電子体温計用の使い捨てカバー（PE製CAP）の製造について照会が入りました。現在、既存の射出成型品のカバーを使用しているが、肉厚が厚く測定に時間がかかるために、惠州日成で薄いカバーが作れないかという内容でした。

まず、最初に、DIP成型によるPVC製カバーを提案しましたが、お客様の希望の薄さにした場合、柔らか過ぎるという問題がありNGでした。次に本社、お客様にも相談を重ねた末、粉体コートによるカバーを検討しましたが、材料と金型の密着が強く、離型が難しいという問題に直面しました。

この問題の解決は非常に困難と考えられたため、一時は検討を断念すべきであるとして、お客様にもその旨をお伝えしたこともありましたが、しかし、「メーカーとして新技術に挑戦したい」という強い思いが中国人営業リーダー何鳳娟さんにありました。またお客様からもあきらめないで考えて欲しいとの強い要望がありました。更に、このような営業の思いは生産課に伝わり、現場も試作実験には非常に快く対応してくれました。

〔改善のプロセス〕

(1) 金型の選定

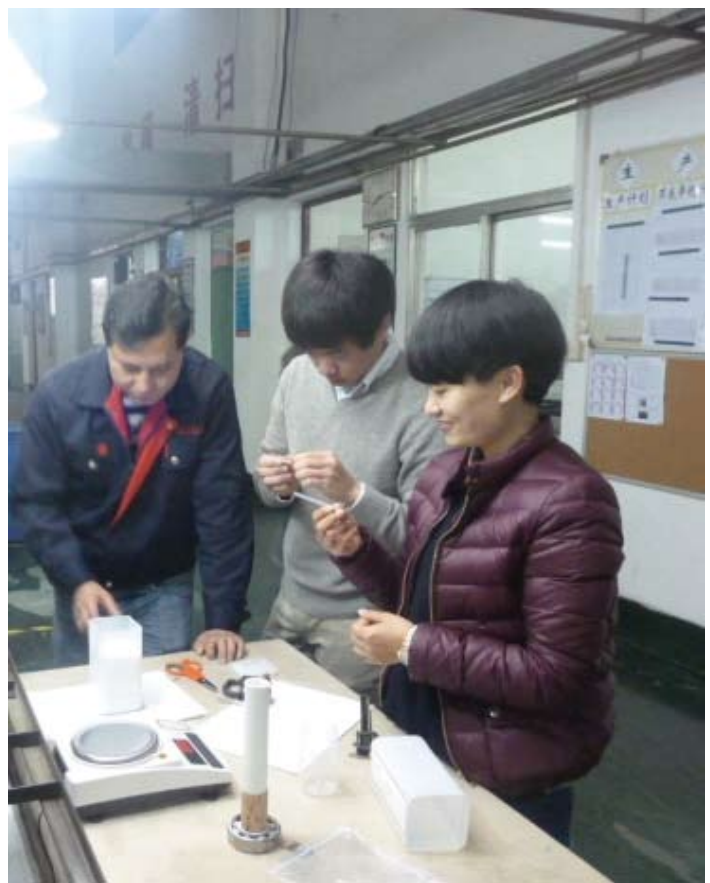
PEとの密着性が弱い材質、カバーを外しやすい形状を考えました。

(2) 材料の選定

医療用として使えること、材料物性の面から、密着力が弱いことを条件に検討しました。

このような営業、生産が一体となった努力の結果、粉体にDIPする実験では、離型が出来る見込みが出来てまいりました。今後は、エアー流動式の粉体コート槽を作り、より均一なコートが出来るようにして、最適な温度などの条件を見つける。更には半自動機の作製などが考えられますが、開発要素や費用の問題もあり、これからのステップでは、本社の経験者、知見をお持ちの方により緊密に相談しながら進めて行く必要があると考えています。

私達は、新製品の夢実現へ向けて挑戦して行きます。



 NEW STAFF

●上海日成 営業 仲相俊さん

去年6月に入社をさせていただきました仲相俊と申します。営業として日々、製品に触れながら製品特性など必要な知識を勉強しております。現行顧客の維持と新規顧客開拓が私の第一任務です。仕事・生活共に充実できる様、がんばります。



●上海日成 勤務 李兵さん

去年11月に入社をさせていただきました李兵と申します。前職は飲食業に関する仕事をしておりました。まだ業務に対して慣れないことが多々ありますが、先輩方に親切に教えて頂きとても勉強になっています。目の前の業務に全力で取り組み、会社に貢献できる様、日々努力してまいります。




上海日成成型班班長さん千城さんの双子の娘さんです。おめでとう!

上海日成チューブ班張飛翔さんの小さな息子さん 子黙さん

上海日成品管課課長張蓮蕊さんのすごく可愛い娘さん 点点さんです!

ハッピーウェディング!
愛することと愛されること本当に幸せだなあとと思います。

上海日成総務員 陸砾黙

 緑の活動

貸し工場ということと、清掃する人がいなかったということもあり、弊社工場周りは雑草が生え放題、ごみも落ちている状態でした。その状況を見かねた総務課課長高建福さん、守衛の方々が休憩時間を利用して草むしりを行い、芝生を植えてきれいに整備を行って頂いたおかげで、今では社員の休憩場所として利用されております。改めて『エコ』の大切さを考えさせられました。



改善前、雑草、ゴミだらけ



改善後、きれいな芝生でいっぱい!